



272号

発行所 / 下関市長府外浦町1番1号 国立病院機構 関門医療センター 発行責任者 / 病院長 吉野 茂文 印刷 / 株アートネクスト

関門医療センターは四肢関節、脊椎、リウマチ性疾患、マイクロサージャリー、骨軟部腫瘍、一般外傷から交通事故や劣災などによる重度外傷、多発外傷・四肢切断などの緊急対応も行っており、脊髓損傷、開放骨折、関節内骨折などを四肢機能に関わる整形外科疾患へも対応し、他診療科も連携しながら治療を進めています。また、急性期治療のみならず早期からのリハビリテーションを積極的に導入し、社会復帰・職場復帰を見据えた医療を提供しております。当センターでは、患者さん一人ひとりの症状に合わせた、最適な治療を目指して診療を行っています。

年間の手術件数は昨年1200件を超え、外来は毎日50～100人、また90人近くの患者さんが入院されています。昨年の手術実績を見ると上肢の手術43件、下肢の手術26件、それ全体会の約34%）、脊椎の手術289件、腫瘍は78件でした。昨今の高齢化社会下、関市は65歳以上の人口は約36%)にともない、高齢の患者についてご説明いたします。

以下に当センターで行っている治療についてご説明いたします。

### 手外科

#### マイクロサージャリー

手指や手関節、肘関節

骨折のひどいで最も多い骨折

手術後早期からリハビリ

手術を行っておりま

す。

骨折

治療を行っておりま

### 地域医療者のための学習会「閑門フォーラム」(予定)

閑門医療センター3Fホール

- 日 時：令和7年9月11日(木) 18:00～19:00
- 内 容：[マンモグラフィーにおける実状とモシンセシスの有用性]
- 講 師：杉 朱音 (放射線技師)  
福吉 凉平 (キャノンメディカルシステムズ株式会社)

興味のある方はどなたでも参加できます。(事前申込不要)

申込



令和7年8月

### 寄贈本の受け付け

2階健康応援図書館のスタッフ  
までお持ちください。

月曜日～金曜日 9:30～16:00

日曜日 13:00～16:00

(土曜・祝日・連休中の日曜日)  
年末年始は休館

お尋ねください。



申込

### 閑門フォーラム 下肢静脈瘤の診断と治療

### 防火訓練を実施

#### 消防設備の理解と実践的な初期対応学ぶ



### ボランティア

#### ひまわり文庫からのお知らせ

#### 病院内4階には、ボランティア

#### 患者さんのための図書室「ひ

#### まわり文庫」があります。ひ

#### まわり文庫の本は、皆さんか

#### らの寄贈本によって成り立つて

#### います。読みている本がありま

#### したたら、ぜひ、協力ください。

#### なお、病院内の図書室と

#### 病院内の安全を守るために

#### 病院内の備えと、万一の

#### 火災時の初期消

#### 火訓練を実施しました。消火

#### 器の使用方法や安全な消火

#### 距離、放射のコントロールなどの実践

#### 的な指導を受け、参加者は実

#### 習得と実技演習を組み合わ

#### せた内容で行われました。

#### はじめに、DVD教材「病

#### 院向け火災時避難誘導

#### 装置」や自動火災報知設

#### 備、消火器など各種消防・防

#### 災設備について、スライド資料

#### で、多くの知識を得られました。

#### このように研修会を通じて、地域の医師や看護師が最新の医療を学び、日常生活への影響が少ない治療法について講演しました。

#### 医師が担当し、下肢静脈瘤の最新の診断技術と治療法について講演しました。

#### 医師が担当して、静脈瘤

#### とは、血液が逆

#### 流することでの血管が

#### ふくらんで、ぽこぼこし

#### たり、だるさやむくみの

#### 原因になる病気です。最

#### 少ない治療について紹介さ

#### れました。これらの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日

#### 常生活への影響が少ない

#### が特徴です。

#### このような研修会を通じて、地域の医師や看護

#### 師が最新の医療を学び、

#### 治療法について紹介さ

#### れました。これからの治療

#### は、傷が小さく、入院の必

#### 要がないことも多く、日